

いろいろなつたえ方を知ろう

わたしたちは、人に何かをつたえるときに、さまざまな方法を使います。文字で書き表したり、声に出したりすることもその一つです。

形や色を使うこともあります。たとえば、道路にある歩行者用信号は、歩く人の形と緑色の組み合わせで「進め」の意味を、止まる人の形と赤色の組み合わせで「止まれ」の意味を表しています。そのほかの交通ひょうしきも、形や色によって意味を表しています。

空港や駅など、人が多く集まる場所に

は、物の形や様子をかたどったものが、記号として使われています。これらは、文字が分からなくても見てすぐに意味がたわるので、たいへんべんりです。



港
みなと

音を使ってつたえる方法もあります。

消ほう車や救急車のサイレン、電話のよび出し音などは、知らせたいことを音でつたえています。横たん歩道で、道をわたってよいことを知らせる音を流す所もあります。

手や指、顔や体の動きなどで意味をつたえる手話という言葉もあります。耳や口が不自由な人を中心に使われています。



こんにちは



さようなら ありがとう



点字は、もり上がった小さな点で作られた文字です。六つの点を組み合わせ、五十音や記号、数字などを表します。目の不自由な人が指でさわって読み取れるようになっています。



▼身の回りから、いろいろなつたえ方をさがしてみよう。

★文章を読んで、大切なところに線を引き、まとめよう。
身の回りで、いろいろな伝え方をさがすのもいいですね！

まとめ例

人に何かを伝えるときの方法

① 文字で書き表したり、声に出したりする。

② 色や形を使う。文字が分からなくても見て意味が伝わる。

(道路の歩行者用信号、交通ひょうしき、駅や空港の物の形や様子をかたどったもの)

③ 音を使う。

(消ぼう車や救急車のサイレン、横だん歩道の音)

④ 手や指、体の動きなどで伝える。手話。

⑤ もり上がった点で作られた文字。点字。

点字の表

点字のあいうえお

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ
わ				を
ん				

点字の数字

数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

*数字…後ろにつづく文字が数字であることを表します。

この表では、もり上がる点を●で、空白を－で表しています。